

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題2-メルカプトベンゾチアゾールのヒメダカ (*Oryzias latipes*) に対する急性毒性試験試験番号

NMMP/E99/4170

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No.203「魚類毒性試験」(1992年)に準拠して実施した。

被験物質	: 2-メルカプトベンゾチアゾール
方式	: 半止水式(24時間換水)
供試生物	: ヒメダカ (<i>Oryzias latipes</i>)
試験濃度	: 対照区、助剤対照区、0.38mg/L、0.69mg/L、1.23mg/L、2.22mg/L および 4.00mg/L(設定濃度)
曝露期間	: 96 時間
試験液量	: 3.0L
生物数	: 10 尾/濃度区
照明	: 室内光、16 時間明/8 時間暗
エアレーション	: なし
温度	: 24±1℃

結 果

試験の結果、2-メルカプトベンゾチアゾールの実測濃度の幾何平均値に基づく96時間の半数致死濃度(LC50)は>2.81mg/Lであった。